

1. 科目名 (単位数)	福祉事業所経営管理論 I (2 単位)	3. 科目番号	SSMP3312 SNMP3312				
2. 授業担当教員	上野 義光		SCMP3312 SBMP3119 SPMP3312				
4. 授業形態	講義、グループディスカッション	5. 開講学期	春期				
6. 履修条件・他科目との関係	特になし						
7. 講義概要	<p>現在、わが国では介護保険事業、障害者総合支援事業において、福祉サービスの利用者による事業所選択および事業者と利用者の利用計画の仕組みが実施され、必要経費は利用者の負担金と行政による利用料補助額によって賄われている。また、社会福祉法人、営利法人（株式会社等）及びNPO法人等の多様な民間組織も参入が認められ、福祉サービスの提供主体が多様化し、主体的管理運営がもたれている。そのため、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、福祉サービスの供給体制の整備および充実を図ることが必要とされる。すなわち、社会福祉事業の公共性と事業主体のあり方が問われる状態にある。</p> <p>そのために、適正、効果的な事業所経営のためには、施設長をはじめとする管理者、相談援助活動に専門的に従事する社会福祉士等は、福祉事業所やサービス提供に関する経営管理の組織構造、効率的なサービス供給と運営の実際等経営論についての基礎知識も身に付けることが必要である。</p> <p>本講座では、講義科目として一般的知識の習得を図り、秋期に開講する「福祉事業所経営管理論II」への橋渡しを行う。</p>						
8. 学習目標	<p>講義科目として、以下の一般的知識の習得を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉事業所の組織論、行政機関および多種専門機関との関連 2. 福祉事業所経営における利用者へのサービス提供管理、情報管理 3. 福祉事業所の財務・人事・労務管理、および専門的職能向上のための方策 4. 福祉事業所経営者、管理者の経営上の問題解決の意思決定の方法 						
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題：福祉サービスにおける人材を安定的に確保していくためには何が必要か。1200～1500字にまとめ、7月中旬までに提出。						
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 宇山勝儀・小林理編著「社会福祉事業経営論」光生館 2011 年</p> <p>【参考書】 宮田裕司編著「社会福祉施設経営管理論」全国社会福祉協議会 2023 年 榎原清則著「経営学入門上・下」日本経済新聞出版</p>						
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉事業の経営に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2 社会福祉事業の経営学的な思考が身についたか。 <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>授業への積極的参加度</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>レポート</td> <td>60%</td> </tr> </table>			授業への積極的参加度	40%	レポート	60%
授業への積極的参加度	40%						
レポート	60%						
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1 自分なりの将来設計をもって、積極的な態度で授業に出席する。 2 授業のための予習を必ずしてくること。 3 携帯電話は電源を切り、私語を慎むこと。 						
13. オフィスアワー	休憩時間に相談に応じる (4号館2階非常勤講師室)。						
14. 授業展開及び授業内容							
講義日程	授業内容	学習課題					
第1回	オリエンテーション(シラバスの説明、講義の進め方)、社会福祉事業の意義と経営構造について	事前学習	教科書第1章 (p3~19) を読んでくること				
		事後学習	社会福祉事業の経営環境の変化をまとめる。				
第2回	社会福祉事業の歴史(伝統社会における救済、社会福祉事業の形成と発展)	事前学習	教科書第2章 (p21~49) を読んでくること。				
		事後学習	社会福祉事業が形成され発展してきた歴史についてまとめる。				
第3回	社会福祉事業をめぐる関連法制度(社会福祉事業、社会福祉施設の設置・指定、社会福祉施設の最低基準遵守義務、社会福祉事業の利用制度)	事前学習	教科書第3章 (p51~72) を読んでくること。				
		事後学習	社会福祉事業を取り巻く様々な規制や守るべき規範についてまとめる。				
第4回	社会福祉事業の経営と管理(社会福祉事業経営環境の変容、福祉サービスの運営・経営・管理の概念、福祉サービスの経営と倫理)	事前学習	教科書第4章 (p73~83) を読んでくること。				
		事後学習	社会福祉サービスにおける「経営」についてまとめる。				
第5回	社会福祉事業の組織管理(組織とは、組織原則、組織の実際)	事前学習	教科書第5章 (p87~105) を読んでくること。				
		事後学習	組織に関する様々な原則についてまとめる。				
第6回	社会福祉サービスの人事管理(人事管理とは、人材確保、人材の配置、人材教育等)	事前学習	教科書第6章 (p107~120) を読んでくること。				
		事後学習	社会福祉サービスにおける人事管理の目的や人材確保、人材教育についてまとめる。				
第7回	社会福祉事業の労務管理(職場における人間関係管理、労務管理に関する法令、労働条件、労使関係等)	事前学習	教科書第7章 (p121~150) を読んでくること。				
		事後学習	社会福祉事業で働く福祉人材の労働条件についてまとめる。				
第8回	社会福祉事業の財務・会計管理(社会福祉法人・施設に	事前学習	教科書第8章 (p151~185) を読んでくること。				

	おける財務・会計管理、社会福祉法人の財務・会計の実際)	事後学習	社会福祉事業会計の役割についてまとめる。
第9回	社会福祉事業の建物・設備管理（建物・設備のハード面におけるコンプライアンス、建物・設備と利用者ニーズへの対応）	事前学習	教科書第9章（p187~194）を読んでくること。
		事後学習	社会福祉事業の設備のハード面とソフト面の両面からの対応についてまとめる。
第10回	社会福祉事業のサービス管理（社会福祉サービスとは、サービス管理の実際、権利擁護の視点）	事前学習	教科書第10章（p195~209）を読んでくること。
		事後学習	高齢者虐待防止法の内容と施設従事者による虐待の現状についてまとめる。
第11回	社会福祉事業の情報管理（社会福祉事業の情報管理の必要性、社会福祉サービス経営における情報の収集、管理、公開）	事前学習	教科書第11章（p211~218）を読んでくること。
		事後学習	個人情報保護法制定後の情報管理のあり方についてまとめる。
第12回	社会福祉事業の危機・安全管理（危機管理と安全管理、安全管理と事故責任、事故の発生と対応等）	事前学習	教科書第12章（p219~234）を読んでくること。
		事後学習	危機管理と安全管理についてまとめる。
第13回	社会福祉事業の戦略管理（経営戦略の意義、社会福祉事業経営上の戦略）	事前学習	教科書第13章（p235~252）を読んでくること。
		事後学習	社会福祉事業経営上の戦略管理についてまとめる。
第14回	社会福祉事業の経営とステークホルダーマネジメント（社会福祉事業の経営とステークホルダー、社会福祉事業の経営化とステークホルダーマネジメントの必要性）	事前学習	教科書第14章（p253~272）を読んでくること。
		事後学習	社会福祉事業におけるCSR（企業の社会的責任）についてまとめる。
第15回	まとめ	事前学習	教科書及びこれまでまとめたものをよく読んでくること。
		事後学習	これまで学んだことを振り返り、福祉事業における経営課題の解決策について考える。
期末試験			